

## 沖縄の12歳児虫歯54% 16年連続ワースト 未処置も多く

6月4日は虫歯予防デー。沖縄県保健医療部健康長寿課がこのほど発表した県内の12歳児虫歯有病者率は、全国平均より25.7ポイント高い54.0%で、**全国ワースト**となった。2006年の調査開始以降、16年連続で全国ワーストが継続していることを受け、改善を求める声上がる。**虫歯の未処置割合が高いことも問題視されている。17歳は、全国平均の17.5%より19.6ポイント高い37.1%だった。** 2023.6.4. 琉球新報

治療勧告書を受け取っている生徒はなるべく早く歯科受診しましょう。



# 熱中症

に気をつけて!

熱中症は晴天時の暑いときだけでなく湿度の高いとき（梅雨等）も起きやすく特に今の時期は要注意！とされています。こまめな水分補給、無理をしない休憩をとる、帽子を着用する等予防を心がけてください。



<b>I度</b> <b>[軽症]</b>  発汗 平熱	<input type="checkbox"/> めまい <input type="checkbox"/> 立ちくらみ <input type="checkbox"/> 筋肉痛（こむら返り、足がつるなど） <input type="checkbox"/> どんどん汗をかく <input type="checkbox"/> 手足のしびれ <input type="checkbox"/> 気分不快感 <small>● 意識障害なし ● 通常脱水はなく、熱も上がらない</small>	
<b>II度</b> <b>[中等症]</b>  発汗 40度未満	<input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 吐き気 <input type="checkbox"/> 嘔吐 <input type="checkbox"/> だるさ <input type="checkbox"/> 疲れ <small>● 発汗あり ● 体温は正常～40度未満。 ● 意識障害なし ● 夏に流行する胃腸炎などの感染症と粉らわしいことがある</small>	
<b>III度</b> <b>[重症]</b>  発汗停止 異常な高体温	(IIに加えて) <input type="checkbox"/> 呼びかけへの反応がおかしい <input type="checkbox"/> けいれん <input type="checkbox"/> 真っすぐ走れない <input type="checkbox"/> 異常な高体温 <input type="checkbox"/> 肝臓や腎臓の障害など（血液検査でわかります） <input type="checkbox"/> 汗が出なくなる（発汗停止） <small>参照：佐久医師会</small>	

### 危険な毒ヘビ

<b>ハブ</b> 1.3-2.2m 黄色か白の地に、黒い複雑な模様。ネズミやジャコウネズミ(ビーチャー)などを食べるので、人家近くにも多い。	<b>ヒメハブ</b> 40-80cm 灰色か茶色に黒い斑紋。カエルやネズミなどを食べる。(ニューギニア、クファア)
<b>サキシマハブ</b> 80-120cm 茶の地に黒いギザギザ模様。もともとは八重山に生息するヘビだが、糸満市南部に定着している(国内外来種)。	<b>タイワンハブ</b> 80-130cm サキシマハブによく似ている。台湾や中国大陸に生息するヘビだが、本部半島東部と恩納村に定着している。特定外来生物
<b>毒ヘビだが危険性は低い</b> <b>ガラスヒバア</b> 80-110cm 黒い地に白い斑紋がある。カエルなどを食べる。水辺に多い。弱い毒を持っている。	<b>ハイ</b> 40-55cm オレンジ色と黒の縦じまに白い横じま。おとなしくあまり咬みつかない。(ナナフサ)

ハブが活発に活動する時期です。ヘビを見つけたらむやみに近づかず速やかに逃げてください。

